

読売新聞 5月30日掲載分

高垣真路の TeeBreak

広 告

4月恒例の世界最高のメジャー大会で、優勝を賭けたプレー 오픈に

ゴルフでは構えたときに、目標線に対しフェースを直角に、両肩や両足は並行に合わせることを伝統的にスクエアと呼んできました。

ところが近年テレビでスクエアと同様の意味を「アライメントがいいですわエ」という、ゴルファーが逆に混乱するような解説を聞くようになりました。そしてアライメントボルと称する、スイングの助けにもなる指示線が描かれたボールも販売されています。

アライメント



このコーナーは、西の森ゴルフパークのゴルフコラムです。



たくさん打ちたい方に最適!!

夜間・休日打ち放題!

(90分・120分コース)

随時受付中!!

個人レッスン・各種ゴルフ教室

西の森ゴルフパーク 宇都宮市 駒生町1780-1
西の森ゴルフ 検索 028-652-3344

残った選手が、ティーアップしたボールを指で小刻みにさわっている姿が映し出されました。ルールでは打つべき方向を示す目印を置くことなどは禁止で、ペナルティが課せられます。なのに現物(ボール)に直接矢印を描いてそれをたよりに向を定めてお咎めがない現状は、明らかにルール上の片手落ちだと思われます。

この「高垣真路の TeeBreak」は、「読売新聞栃木版」に毎月最終金曜日に掲載されています。